

事務事業及び予算の実行実績

(令和6年度分、一部令和7年度分を含む)

静岡県動物愛護センター

余 白

目次

事務事業の概要

1 概況

(1) 沿革	1
(2) 動物管理指導センターの位置及び敷地・建物	1
(3) 動物愛護センターの位置及び敷地・建物	1
(4) 動物管理指導センター施設の特徴	2
(5) 動物愛護センターの特徴	2
(6) 動物管理指導センター組織図	3
(7) 動物愛護センター組織図	3

2 事務又は事業の目的、計画及び実績（成果）並びに評価（課題等）及び改善

(1) 動物愛護事業	5
(2) 調査研究事業	9
(3) 動物保護指導班の業務	10
(4) 引取り犬・猫及び保護犬の保護管理業務	13
(5) 引取り手のない犬・猫処理業務	14

事業の根拠法令調	15
----------------	----

職員調	16
-----------	----

職員の年齢調	16
--------------	----

健康管理	17
------------	----

職員配置調	18
-------------	----

歳入予算執行状況調	19
-----------------	----

県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調	23
-----------------------------	----

現金出納調	24
-------------	----

預金調	25
-----------	----

郵券等受払調	26
--------------	----

歳出予算執行状況調	26
-----------------	----

委託料等歳出予算執行状況節別集計表	31
-------------------------	----

委託料等歳出予算執行状況節別集計表	32
-------------------------	----

委託料に関する調	33
----------------	----

負担金支出調	35
--------------	----

公有財産調	37
-------------	----

借地借家等調	38
--------------	----

事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調	39
--------------------------------	----

行政財産貸付・使用許可調	40
--------------------	----

備品・図書調	41
--------------	----

主要備品調	45
-------------	----

事務事業の概要

1 概 況

動物管理指導センターは、昭和 50 年 4 月 1 日、狂犬病予防法（昭和 25 年法律第 247 号）による犬の抑留及び処分を行うために設置された。その後、猫の管理、動物愛護思想の普及向上、犬猫の譲渡、動物由来感染症等に関する調査及び研究等の施設が整備されたが、老朽化に加え、収容機能の不足等、動物愛護施策の展開において機能面での課題を抱えていたことから、県立富士見学園跡地施設を利活用し施設整備を行った。

新たな動物愛護センターは「動物の命をつなぐ拠点」、「普及啓発の拠点」、「ボランティア支援、育成の拠点」、「災害時動物対策の拠点」の 4 つの役割を担い、県民が訪れやすく、愛される施設を目指し、11 月の開所を予定している。

（１）沿革

昭和 49 年 6 月	起工
昭和 50 年 3 月	竣工
昭和 50 年 4 月	静岡県ドッグセンターとして業務開始
昭和 54 年 3 月	研究室竣工
昭和 59 年 7 月	子犬飼育舎完成
昭和 60 年 4 月	静岡県動物管理指導センターに名称変更
昭和 62 年 3 月	動物愛護展示棟（通称：動物愛護館）、動物ふれあい広場、愛玩小動物棟完成
昭和 62 年 7 月	猫の保護・引取り開始
平成元年 1 月	実験用犬舎完成
平成元年 4 月	動物愛護スタッフ新設
平成 6 年 4 月	動物保護指導業務を（社）静岡県動物保護協会（現：（一社）静岡県動物保護協会）へ委託
平成 22 年 4 月	動物愛護班新設
令和 5 年 4 月	動物愛護班廃止
令和 7 年 3 月	動物管理指導センター廃止
令和 7 年 4 月	動物愛護センター移転

（２）動物管理指導センターの位置及び敷地・建物

位 置	浜松市中央区大山町 3551 番地の 1
敷地面積	14,909.11 m ²
建築面積	1274.71 m ²

（３）動物愛護センターの位置及び敷地・建物

位 置	富士市大淵 2158 番地
敷地面積	27,506 m ²
建築面積	2,224 m ²

(4) 動物管理指導センター施設の特徴

○ 管理部門

犬猫の殺処分に係る処理作業の合理化と公害防止を期するため、次の特徴を備えている。

- (ア) 一連の処理作業を効率よく行うため、地上階、地下2階の立体構造とした。
- (イ) 処理作業は、モニターテレビ、ディスク操作盤による集中制御方式とした。
- (ウ) 殺処分装置には、動物の苦痛を最小限にするため炭酸ガスを使用していた。
- (エ) 殺処分犬の追い込みを容易にするため、自動追込装置を備えた。
- (オ) 子犬・猫については、収容、保護、殺処分及び死体保存を容易にするため、ケージ方式とした。
- (カ) 保護動物の健康管理のため、天窓による自然採光、強制換気及び空調設備（愛玩小動物棟）等を備えた。
- (キ) 公害防止のため、活性炭を使用した脱臭装置を備え、保護室は二重窓・二重シャッターの防音構造とした。
- (ク) 焼却炉は、燃焼効率を上げるため2段加熱傾斜方式とし、臭気・煤煙等の発生防止のため、三次燃焼式とした。また、平成10年度に、ダイオキシン排出規制対策として温度測定記録装置を設置した。

なお、処分頭数の減少等により、令和3年度に殺処分装置の使用を中止し焼却炉を閉鎖した。

○ 動物愛護部門

動物愛護思想の普及・啓発を図るため、次の特徴を備えている。

- (ア) 建物は園児、児童が親しみやすい外観とし、景観にはできるだけ自然をとり入れた。
- (イ) 園児、低学年の児童を対象とした動物愛護教育を容易にするため、パネル、映画、ビデオ、スライド等の視聴覚機材を備えた。
- (ウ) 犬・猫など、愛玩小動物と直接ふれあう場を提供するため、動物ふれあい広場を設けた。
- (エ) 直接ふれあう犬、猫等からの動物由来感染症感染防止のため、愛玩小動物のグルーミング室を備えた。

(5) 動物愛護センターの特徴

ア 動物の命をつなぐための拠点

保護動物について、衛生面、動物の習性等に配慮し飼養管理を行い、感染症のまん延を防止する。譲渡対象動物には基本的なしつけを行い、一般県民に犬猫の譲渡を行う。譲渡対象動物に関する情報発信（掲示、SNS等）を行うことで、適正な譲渡を推進する。

イ 普及啓発の拠点

動物とのふれあいや人と人との交流を通じた動物愛護の推進及び飼い方教室、インターネット等を通じた情報発信を行うことで、適正飼養の普及啓発の強化する。

ウ ボランティア支援・育成の拠点

ボランティアへの研修ルームの貸出しや飼い主のいない猫への不妊去勢手術の実施し、ボランティア活動を支援する。また、ボランティア活動に役立つ知識の習得や情報交換の場の提供のため講習会の実施し、ボランティア活動を県民に周知することでボランティアの育成及び発掘を行う。

エ 災害動物対策の拠点

災害時に被災動物救護センターとして被災動物の収容管理し、平常時は必要な物資等を備蓄する。また、同行避難訓練を実施し、飼い主が、災害時等の緊急時に適切な対応が取れるよう災害時に備えた普及及び啓発を行う。

(6) 動物管理指導センター組織図

所 長 —— 所長補佐 ——

専門主査	1 人
主 査	1 人

職員数計 4 人

(その他会計年度任用職員等)

職員	人数
会計年度任用職員	2 人

(注) 動物保護管理指導業務について、「静岡県動物保護指導班設置運営要領」に基づき、下記の班を設置して事務処理している。なお、動物保護管理指導業務は、本庁衛生課から(一社)静岡県動物保護協会に対する委託業務である。

- ・指揮監督者：静岡県西部保健所長
- ・管理監督者：動物管理指導センター所長

動物保護第 4 指導班
班長 (所長補佐兼務)

(一社)静岡県動物保護協会 委託職員 3 人

(7) 動物愛護センター組織図

所 長 —— 所長補佐 ——

主 幹	1 人
主 査	1 人
主 任	1 人

職員数計 5 人

(その他会計年度任用職員等)

職員	人数
会計年度任用職員	1 人

(注) 動物保護管理指導業務について、「静岡県動物保護指導班設置運営要領」に基づき、下記の班を設置して事務処理している。なお、動物保護管理指導業務は、本庁衛生課から(一社)静岡県動物保護協会に対する委託業務である。

- ・指揮監督者：御殿場保健所長
富士保健所長
- ・管理監督者：動物愛護センター所長

動物保護指導班
主幹

(一社)静岡県動物保護協会 委託職員 5人

2 事務又は事業の目的、計画及び実績（成果）並びに評価（課題等）及び改善

所掌事務は下記のとおりで、動物管理指導センターの職員は所長以下4人、動物愛護センターでは所長以下5人の配置のもとに円滑な事業の推進に努めている。動物愛護事業は当所職員と動物保護指導班職員（（一社）静岡県動物保護協会職員）が協力して実施している。

予算の経理については、適正な事務処理に努め、県有財産・物品等の管理についても遺漏のないように留意している。なお、職員の健康管理及び交通事故の防止には特に注意しており、機会あるごとに趣旨の徹底を図っている。

(1) 動物愛護事業

6年度 360千円 7年度 0千円 県

内訳 委託料 360千円 内訳 委託料 0千円

ア 犬・猫の譲渡

(ア) 目的 動物の愛護及び管理に関する法律の趣旨に基づき、県が引き取った犬及び猫に、できるだけ生きる機会を与えるとともに、飼育希望者に対して飼育講習会（内容：適正飼養、病気の予防、不妊・去勢手術、法律、しつけ等）を通じて犬・猫の飼育に関する正しい知識及び動物愛護意識の普及啓発を図る。

(イ) 計画 飼育講習会（令和6年度：年間9回開催 令和7年度：11月オープンまで開催予定無し、オープン以降随時開催予定）

平成25年度から業務の一部（開催案内等の作成・配布、広報、譲渡動物の健康管理、講師派遣等）が（一社）静岡県動物保護協会に委託された。

(ウ) 実績

飼育講習会開催状況調

(令和6年度)

開催日・開催場所				申込件数（件）	受講者数（人）
4月	3日	(水)	動物管理指導センター	2	1
5月	8日	(水)	動物管理指導センター	3	2
6月	5日	(水)	富士健康福祉センター	3	9
7月	3日	(水)	動物管理指導センター	2	2
8月	7日	(水)	動物管理指導センター	1	4
9月	4日	(水)	中部健康福祉センター	1	1
10月	2日	(水)	動物管理指導センター	0	0
11月	6日	(水)	東部健康福祉センター	5	5
12月	4日	(水)	動物管理指導センター	2	2
1月	8日	(水)	動物管理指導センター	2	3
2月	5日	(水)	動物管理指導センター	0	0
3月	5日	(水)	動物管理指導センター	0	0
計				21	29

(令和7年度)

(令和7年6月30日現在)

開催日・開催場所				申込件数（件）	受講者数（人）
4月				—	—
5月				—	—
6月				—	—
計					

犬・猫譲渡頭数調

(令和6年度)

月	譲渡場所	譲渡頭数							
		一般の飼育希望者				動物愛護ボランティア			
		成犬	子犬	成猫	子猫	成犬	子犬	成猫	子猫
4月	動物管理指導センター	0	0	0	0	0	0	0	7
5月	動物管理指導センター	0	0	0	0	0	0	0	3
6月	動物管理指導センター (富士健康福祉センター)	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	動物管理指導センター	0	0	0	6	3	0	0	5
8月	動物管理指導センター	2	0	0	1	2	0	0	4
9月	動物管理指導センター (中部健康福祉センター)	1	0	0	1	0	0	0	7
10月	動物管理指導センター	1	0	0	2	1	0	0	1
11月	動物管理指導センター (東部健康福祉センター)	1	0	0	0	0	0	0	0
12月	動物管理指導センター	0	0	0	0	1	0	0	0
1月	動物管理指導センター	0	0	0	0	2	0	0	0
2月	動物管理指導センター	0	0	0	0	1	0	0	0
3月	動物管理指導センター	0	0	0	0	2	0	0	0
合 計		5	0	0	10	12	0	0	27

注：() 内は各健康福祉センターにおける譲渡数…再掲

(令和7年度)

(令和7年6月30日現在)

月	譲渡場所	譲渡頭数							
		一般の飼育希望者				動物愛護ボランティア			
		成犬	子犬	成猫	子猫	成犬	子犬	成猫	子猫
4月	動物愛護センター	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	動物愛護センター	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	動物愛護センター	0	0	4	0	0	0	0	0
合 計		0	0	4	0	0	0	0	0

(エ) 評価（課題等）及び改善

保護頭数の推移により、譲渡の主なものは子犬から子猫に移ってきており、一般の飼育希望者のほか、動物愛護ボランティアに多数譲渡される。保護動物は、当所での飼養管理及び一般飼育希望者への譲渡が困難な動物が多数を占めるため、動物愛護ボランティアへの支援も必要となる。平成24年に動物の愛護及び管理に関する法律が改正され、引取りを行った犬及び猫の譲渡に努めるよう規定されたこともあり、今後さらに譲渡を推進する施策を講ずる必要がある。

イ 動物愛護教室

(ア) 目的 動物の愛護及び管理に関する法律の趣旨に基づき、幼稚園・保育園児、小中学校児童を対象に動物の愛護及び適正な飼養に関し普及啓発を行い、人と動物の共生する社会の実現を図る。

(イ) 計画 当センターまたは学校などにおいて、令和6年度は6回、令和7年度は8回の開催を計画した。

(ウ) 実績

動物愛護教室開催状況調

(令和6年度)

開催場所	対象者	開催回数 (回)	参加ボランティア数 (人)	参加動物数 (頭)	受講者数等 (人)
動物管理指導センター	認定こども園	0	0	0	0
	小学校	0	0	0	0
	小 計	0	0	0	0
その他	認定こども園	0	0	0	0
	小中学校	6	45	36	303
	小 計	6	45	36	303
計	認定こども園	0	0	0	0
	小中学校	6	45	36	303
	小 計	6	45	36	303

(令和7年度)

(令和7年6月30日現在)

開催場所	対象者	開催回数 (回)	参加ボランティア数 (人)	参加動物数 (頭)	受講者数等 (人)
動物愛護センター	認定こども園	0	0	0	0
	小中学校	0	0	0	0
	小 計	0	0	0	0
その他	認定こども園	0	0	0	0
	小中学校	4	60	27	326
	小 計	4	60	27	326
計	認定こども園	0	0	0	0
	小中学校	0	0	0	0
	小 計	4	60	27	326

(エ) 評価（課題等）及び改善

（一社）静岡県動物保護協会、（公社）静岡県獣医師会及び動物愛護ボランティアと共同開催している。

ウ 体験学習・施設見学

学校教育の総合学習の一環としての中高生等の職業体験学習並びに個人、団体の希望者による施設見学を受け入れ、動物愛護業務を中心とした体験学習並びに施設見学を実施している。

(ア) 目的 当センターの見学及び動物愛護業務の体験を通じ、動物愛護意識の普及啓発を図る。

(イ) 計画 希望に応じ随時実施している。（令和7年度は11月の新センター開所までは実施しない予定である。）

(ウ) 実績

体験学習受入状況調

	受入回数（回）	受入者人数（人）
令和6年度	4	7
令和7年度（令和7年6月30日現在）	—	—

(エ) 評価（課題等）及び改善

生徒が希望してくるため、学習意欲が高く、動物愛護意識の普及啓発に有効である。

エ 動物ふれあい訪問活動

- (ア) 目的 動物とのふれあいやボランティアとの会話を通して、対象者（介護施設入居者等）に心の安らぎを与え、うるおいある施設生活の一助とするため、平成４年度から実施。
- (イ) 計画 管内市町に募集を行い令和６年度は１２回、令和７年度は５回の開催を計画した。
- (ウ) 実績

動物ふれあい訪問活動開催状況調

(令和６年度)

開催回数 (回)	施設参加者 (人)	訪問側参加者 (人)			参加動物数 (頭)			
		ボランティア	行政等	計	犬	猫	その他	計
12	504	83	48	131	86	0	0	86

(令和７年度)

(令和７年６月３０日現在)

開催回数 (回)	施設参加者 (人)	訪問側参加者 (人)			参加動物数 (頭)			
		ボランティア	行政等	計	犬	猫	その他	計
0	0	0	0	0	0	0	0	0

(エ) 評価（課題等）及び改善

開催希望は増加しているが、事業を実施する場合は動物を飼育しているボランティアの協力が必要なため、希望に応じきれないのが現状である。実施地域も広域なため、参加ボランティアの数を必要数確保するのが困難な場合もあり、対応に苦慮することもある。

オ 動物愛護館の一般開放

平成９年７月から（一社）静岡県動物保護協会に委託し、原則毎月第２・第４土曜日に動物愛護館を一般開放して、主として下記の事業を行っている。

動物愛護館・ふれあい広場での希望者への動物とのふれあい、図書、展示物の公開

(ア) 目的 動物愛護意識の普及啓発等を図る。

- (イ) 計画 毎月第２・第４土曜日の開催を計画した。平成２７年度から、６～１０月の第４土曜日に子猫のふれあい広場の開催を計画した。

令和７年度１１月の新センター開所以降は、動物愛護センターのふれあいエリア及び展示啓発エリアを常時一般開放する予定である。

(ウ) 実績

動物愛護館一般開放開催状況調

	開催回数 (回)	来場者数 (人)		
		大人	子供	計
令和６年度	24	365	66	431

(エ) 評価（課題等）及び改善

ボランティア主催による家庭犬のしつけ教室が、平成２３年７月以降中止となったため来場者は減少していたが、平成２７年度から、６～１０月の第４土曜日に子猫のふれあい広場を開催し、平成２９年度からは第２土曜日にボランティアが譲渡会を開催する際に会場の貸出しを行ったことにより、来場者が増加した。

(2) 調査研究事業

6 年度 383 千円

7 年度 383 千円

県

昭和 54 年 3 月に研究室が設置され、研究事業推進委員会の専門的な助言を受けながら、動物由来感染症及び動物愛護のための調査研究を進めている。

ア 目的 動物から人への感染がある疾病について調査し、感染防止に役立てる。

イ 計画 年度ごとに研究テーマを選定し、研究を実施している。

ウ 実績 令和 5、6 年度の研究テーマについて成果をまとめ、学会等で発表した。

(ア) 令和 6 年度

a 調査研究課題

1	犬猫の SFTS 保有状況調査
2	犬猫のエキノコックス保有状況調査
3	その他動物に起因する公衆衛生上の諸問題に関する調査

b 調査研究成果の発表

1	学 会 等 名	令和 6 年度全動協関東甲信越静岡ブロック会調査研究発表会
	開 催 場 所	誌上発表（令和 6 年 9 月）
	演 題	静岡県における犬猫の SFTS ウイルス保有状況調査
2	学 会 等 名	第 61 回静岡県公衆衛生研究会
	開 催 場 所	口頭発表（令和 7 年 2 月）
	演 題	静岡県における犬猫の SFTS ウイルス保有状況調査（第 2 報）

(イ) 令和 7 年度

a 調査研究課題

1	犬猫の SFTS 保有状況検査
2	犬猫のエキノコックス保有状況調査
3	その他動物に起因する公衆衛生上の諸問題に関する調査

エ 評価（課題等）及び改善

令和 6 年度に行った「静岡県における犬猫の SFTS ウイルス保有状況調査」を発表し一定の成果を得た。動物由来感染症の調査研究は専門的なものであるので、テーマに応じた共同研究者の協力、機器の整備及び研究員の研修等を行なう必要がある。当所での動物収容頭数は年々減少していたが、新センターでの収容頭数も減少が予想されるため、他機関へ検体数確保のための協力を依頼することも検討する。加えて検査結果の取り扱い等についてのマニュアルを検討する必要がある。

(3) 動物保護指導班の業務

動物管理指導センターでは、西部保健所管内にある 6 市 1 町を業務区域とし、犬・猫の適正管理指導及び引取り、犬の保護及び動物愛護普及事業等を実施した。

動物愛護センターでは、御殿場保健所および富士保健所管内にある 3 市 1 町を業務区域としている。

ア 目的 狂犬病予防法及び動物の愛護及び管理に関する法律に基づく業務の実施。

イ 計画 年間出動日数 210 日を目標に業務を実施している。

動物保護指導実施成績表

(令和6年度)

動物保護第4指導班

項目			西部	動管	富士	中部	東部		合計
相談	相談件数		257						257
	処理件数		257						257
指導実績	犬	登録	168	51	5	5	5		234
		注射	670	51	5	5	5		736
		鑑札・済票	681	52	5	5	5		748
	猫	無責任な餌やり							
	保護動物	適正管理	685	94	6	6	6		797
		繁殖制限	684	93	6	6	6		795
		所有者明示	683	93	6	6	6		794
		遺棄							
		虐待							
	その他関連		56						56
計		3,627	434	33	33	33		4,160	
保護管理指導実績	引き取り	犬	成犬						
			子犬						
			計						
	猫		成猫						
			子猫						
			計						
	犬の保護	保護器具	成犬						
			子犬						
			計						
		吹き矢	成犬						
			子犬						
		麻酔銃	成犬						
			子犬						
		睡眠薬	成犬						
	子犬								
	その他	指導班	成犬	31					31
			子犬						
		市町	成犬						
			子犬						
	計		成犬	31					31
			子犬						
			計	31					31
	現地処理頭数		成犬						
			子犬						
			計						
	犬の収容								
	保護頭数	犬	成犬	31					31
			子犬						
		猫	成猫						
			子猫						
返還頭数		犬	13					13	
		子犬							
猫		成猫							
		子猫							
譲渡頭数		犬	成犬	18					18
			子犬						
		猫	成猫						
			子猫		37				37
普動物活愛護	開催回数		19	17	1	1	1	39	
	参加者数		202	33	8	8	7	258	
	参加ボランティア数		135					135	
	受講者数		809	81	9	1	5	905	
	参加動物数		121	15				136	
摘要									

(相談、指導実績：件数 保護管理指導実績：頭数)

ウ 実績

動物保護指導実施成績表

(令和7年度)
(令和7年6月30日現在)

項目			富士保健所			御殿場保健所			管外	合計	
			富士市	富士宮市		御殿場市	小山町				
相談	相談件数		75	52	23	245	136	109		320	
	処理件数		75	52	23	245	136	109		320	
指導実績	犬	登録	3	2	1	1	1			4	
		注射	5	3	2	3	3			8	
		鑑札・済票	11	8	3	209	103	106		220	
	猫	無責任な餌やり	6	3	3	3	2	1		9	
	保護動物	適正管理	18	14	4	213	107	106		231	
		繁殖制限	2	2						2	
		所有者明示	10	8	2	210	104	106		220	
		遺棄									
		虐待									
		その他関連	75	52	23	232	123	109		307	
		計	130	92	38	871	443	28		1,001	
保護管理指導実績	引き取り	犬	成犬								
			子犬								
			計								
		猫	成猫			4	4			4	
			子猫								
			計			4	4			4	
	犬の保護	保護器具	成犬								
			子犬								
		吹き矢	成犬								
			子犬								
		麻酔銃	成犬								
			子犬								
		睡眠薬	成犬								
			子犬								
		その他	指導班	成犬	1	1					1
				子犬							
			市町	成犬							
				子犬							
		計	成犬	1	1					1	
			子犬								
			計	1	1					1	
		現地処理頭数	成犬								
			子犬								
			計								
	犬の収容										
	保護頭数	犬	成犬	1	1					1	
			子犬								
		猫	成猫			4	4			4	
			子猫								
		返還頭数	犬	1	1					1	
			子犬								
		猫	成猫								
			子猫								
		譲渡頭数	犬	成犬							
				子犬							
	猫		成猫			4	4		4		
	子猫										
普動物愛活動	開催回数		2	2	2	1	1		4		
	参加者数		12	12	14	8	6		26		
	参加ボランティア数		22	22	12	9	3		34		
	受講者数		153	153	173	122	51		326		
	参加動物数		18	18	9	7	2		27		
摘要											

(相談、指導実績：件数 保護管理指導実績：頭数)

(4) 引取り犬・猫及び保護犬の保護管理業務

静岡市と浜松市を除く、県下で引き取られた犬・猫及び保護犬を保護管理している。

ア 目的 動物の愛護及び管理に関する法律及び狂犬病予防法に基づく犬・猫の保護。

イ 計画 犬・猫の引取り日時、場所は、本庁衛生課の定める年間計画に基づく。

ウ 実績

引取り犬・猫及び保護犬の保護管理頭数調

(令和6年度)

月	犬(頭)			猫(頭)			合 計
	成犬	子犬	計	成猫	子猫	計	
4月	4	0	4	0	7	7	11
5月	0	0	0	0	3	3	3
6月	0	0	0	0	4	4	4
7月	5	0	5	0	11	11	16
8月	5	0	5	0	4	4	9
9月	2	0	2	0	6	6	8
10月	1	0	1	0	2	2	3
11月	5	0	5	0	0	0	5
12月	2	0	2	0	0	0	2
1月	1	0	0	0	0	0	1
2月	3	0	3	0	0	0	3
3月	5	0	5	0	0	0	5
計	33	0	33	0	37	37	70

(令和7年度)

(令和7年6月30日現在)

月	犬(頭)			猫(頭)			合 計
	成犬	子犬	計	成猫	子猫	計	
4月	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0

エ 評価・改善

法律に基づき適正に処理されている。

(5) 引取り手のない犬・猫処理業務

6年度 350 千円 7年度 350 千円 県

当センターで保護した犬・猫のうち、引取り手のないものについては、センター内の処理設備において致死措置を行い、2年度まではダイオキシン類や煤煙、悪臭など公害の生じないよう細心の注意を払いながら、場内で委託による火葬処理を行っていたが、3年度より火葬処理を浜松市の斎場に委託している。

なお、致死措置については、動物に極力苦痛を与えないよう炭酸ガスを用いていたが、令和元年度から薬物による安楽殺に切り換えている。

ア 目的 動物の愛護及び管理に関する法律及び狂犬病予防法に基づき保護収容した犬・猫の処分。

イ 計画 本庁衛生課の定める犬・猫の引取り計画に基づく。

ウ 実績

引取り手のない犬・猫処理業務調

(令和6年度)

月	犬(頭)			猫(頭)			合 計
	成犬	子犬	計	成猫	子猫	計	
4月	1	0	1	0	0	0	1
5月	1	0	1	0	1	1	2
6月	0	0	0	0	1	1	1
7月	0	0	0	0	1	1	1
8月	0	0	0	1	0	1	1
9月	0	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0	0
11月	1	0	1	0	0	0	1
12月	0	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	1	0	1	1
2月	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0	0
計	3	0	3	2	3	5	8

(令和7年度)

(令和7年6月30日現在)

月	犬(頭)			猫(頭)			合 計
	成犬	子犬	計	成猫	子猫	計	
4月	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0

エ 評価・改善

法律に基づき適正に処理されている。

事業の根拠法令調

事業名	根拠法令
動物愛護事業	動物の愛護及び管理に関する法律
調査研究事業	動物の愛護及び管理に関する法律施行令
動物保護指導班の業務	動物の愛護及び管理に関する法律施行規則 動物の愛護及び管理に関する法律施行細則 静岡県動物の愛護及び管理に関する条例 静岡県動物の愛護及び管理に関する条例施行規則
引取り犬猫及び保護犬の保護管理業務	狂犬病予防法 狂犬病予防法施行令
引取り手のない犬猫処理業務	狂犬病予防法施行規則 狂犬病予防法施行細則 薬物による野犬の捕獲業務実施規程

職 員 調

(令和 7 年 6 月 3 0 日現在)

整理 番号	職 名	氏 名	事務分担	住 所	勤務年数	摘 要
1	所 長 (技)	塩崎 康永	総括	□□□	□年□月	□□□□ □□□□ □□□□
2	所長補佐 (技)	大石 沙織	総括補佐	□□□	□年□月	□□□□ □□□□
3	主 幹 (技)	岩田 佐知子	動物愛護	□□□	□年□月	□□□□
4	主 査 (事)	勝山 祥光	庶務・会計	□□□	□年□月	□□□□ □□□□
5	主 任 (技)	宮川 真澄	動物愛護 調査・研究	□□□	□年□月	□□□□
計 5 名					平均年数 □年□月	
	会計年度 任用職員	勝又 美咲	動物愛護	□□□	□年□月	□□□□

職 員 の 年 齢 調

(令和 7 年 6 月 3 0 日現在)

年 齢	人 員	摘 要
2 0 歳未満	人	
2 0 歳以上 3 0 歳未満		
3 0 歳以上 4 0 歳未満	1	
4 0 歳以上 5 0 歳未満	2	
5 0 歳以上 5 6 歳未満	1	
5 6 歳以上 6 1 歳未満	1	
6 1 歳以上		
計	5	平均年齢 4 7 . 0 歳

健康 管理

1 令和 6 年度受診状況

区 分	内 容
受 診 状 況	受診者数 4 人 職 員 数 4 人
受 診 率	1 0 0 %
県平均受診率	1 0 0 %

(1) 未受診の理由

2 令和 7 年度在籍者の健康管理区分結果

健 康 管 理 区 分			人 数
A	休養のため必要な期間、勤務を休止させる。		0
B 1	勤務時間を短縮し、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張をさける。また、必要に応じ勤務場所、勤務内容の変更を行う。	要 治 療	0
B 2		要経過観察	0
C 1	勤務をほぼ平常に行つてよいが症状によっては、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張等勤務に制限を加える必要がある。	要 治 療	0
C 2		要経過観察	0
D 1	平常の勤務でよい。	要 治 療	1（1）
D 2		要経過観察	0（0）
D 3		医 療 不 要	4（4）
区 分 者 計			5（5）
未区分者数			0（0）
合 計			5（5）

(1) 管理区分 A ～ C 2 該当者
に対する措置状況

(2) 未区分の理由

ア	産休・育休	人
イ	新規採用	人
ウ	自己都合による未受診	人
エ	そ の 他	
	()	人

職 員 配 置 調

（令和 7 年 6 月 30 日現在）

区 分			動物保護指導班	計
所 在 地				
担当区域				
配 置 職 員	職員（事）	1 人		1 人
	職員（技）	4 人	（ 1 人）	4 人（ 1 人）
	暫定再任用職員（事）			
	暫定再任用職員（技）			
	定年前再任用短時間勤務職員（事）			
	定年前再任用短時間勤務職員（技）			
	計	5 人	（ 1 人）	5 人（ 1 人）
	会計年度任用職員	1 人		1 人
	臨時的任用職員			
	計	1 人		1 人
合計		6 人	（ 1 人）	6 人（ 1 人）

歳 入 予 算

一般会計

区 分	調 定 額 A	収 入 済 額	
		納 期 内 B	納 期 後 C
	円	円	円
款 08使用料及び手数料	18,000	18,000	0
項 01使用料	18,000	18,000	0
目 05健康福祉使用料	18,000	18,000	0
05庁舎等使用料	18,000	18,000	0
款 14諸収入	492,379	492,379	0
項 07雑入	492,379	492,379	0
目 02雑入	492,379	492,379	0
44動物譲渡収入	28,000	28,000	0
87保険料負担金	464,379	464,379	0
非常勤職員	464,379	464,379	0
計	510,379	510,379	0

執行状況調

(令和 6年度)
(令和 7年 5月31日現在)

不 納 欠 損 額 D	収 入 未 済 額			収 入 歩 合 $\frac{B+C}{A-D-F}$	納 期 内 収 入 率 $\frac{B}{A-D-F}$
	納 期 限 経 過 E	納 期 限 未 到 来 F	計		
円	円	円	円	%	%
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0

歳 入 予 算

一般会計

区 分	調 定 額 A	収 入 済 額	
		納 期 内 B	納 期 後 C
	円	円	円
款 08使用料及び手数料	18,000	18,000	0
項 01使用料	18,000	18,000	0
目 06健康福祉使用料	18,000	18,000	0
05庁舎等使用料	18,000	18,000	0
款 14諸収入	46,285	46,285	0
項 07雑入	46,285	46,285	0
目 02雑入	46,285	46,285	0
90保険料負担金	46,285	46,285	0
非常勤職員	46,285	46,285	0
計	64,285	64,285	0

執行状況調

(令和 7年度)
(令和 7年 6月30日現在)

不 納 欠 損 額 D	収 入 未 済 額			収 入 歩 合 $\frac{B+C}{A-D-F}$	納 期 内 収 入 率 $\frac{B}{A-D-F}$
	納 期 限 経 過 E	納 期 限 未 到 来 F	計		
円	円	円	円	%	%
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0
0	0	0	0	100.0	100.0

県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調

区 分	令和 6 年度	令和 7 年度 (令和 7 年 6 月 30 日 現在)
	件 数	件 数
抑留犬返還手数料	1 3	1
抑留犬飼養管理手数料	1 3 (飼養日数：3 6 日)	1 (飼養日数：2 日)

現 金 出 納 調

(令和 6 年度)

区分	受 入 額			払出額	残 高	出納員領収書 発行総額及び 枚数	現金払込調書 兼領収書総額 及び枚数
	越 高	受 高	計				
雑入	0円	28,000円	28,000円	28,000円	0円	28,000円 9枚	28,000円 8枚

(令和 7 年度)

(令和 7 年 6 月 30 日 現在)

区分	受 入 額			払出額	残 高	出納員領収書 発行総額及び 枚数	現金払込調書 兼領収書総額 及び枚数
	越 高	受 高	計				
雑入	0円	0円	0円	0円	0円	0円 0枚	0円 0枚

預 金 調

(令和7年6月30日現在)

金融機関名	預金種類	口座番号	口座名義人	残高 (円)	摘要
スルガ銀行 富士鷹岡支店	無利息型 普通預金	3810198	静岡県動物愛護センター資金 前渡者 塩崎康永	0	前渡資金の 受け入れ用
スルガ銀行 富士鷹岡支店	無利息型 普通預金	3910203	(自振口) 静岡県動物愛護セ ンター資金前渡者 塩崎康永	0	公共料金等 の口座振替 用
残 高 合 計				0	

歳出予算執行状況調

(令和 6年度)
(令和 7年 5月31日現在)

一般会計

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
款 07 健康福祉費	円 13,417,709	円 13,417,709	円 0	
項 01 健康福祉費	485,040	485,040	0	
目 01 健康福祉総務費	485,040	485,040	0	
01 報酬	287,141	287,141	0	
03 非常勤職員報酬	287,141	287,141	0	
03 職員手当等	158,906	158,906	0	
01 その他の職員手当等	158,906	158,906	0	
04 共済費	38,993	38,993	0	
01 地方公務員共済組合に 対する負担金	8,951	8,951	0	
02 報酬、給料及び賃金に 係る社会保険料	30,042	30,042	0	
項 07 生活衛生費	12,932,669	12,932,669	0	
目 01 食品衛生費	12,932,669	12,932,669	0	
01 報酬	3,432,009	3,432,009	0	
03 非常勤職員報酬	3,432,009	3,432,009	0	
03 職員手当等	989,429	989,429	0	
01 その他の職員手当等	989,429	989,429	0	
04 共済費	1,197,614	1,197,614	0	
01 地方公務員共済組合に 対する負担金	250,762	250,762	0	
02 報酬、給料及び賃金に 係る社会保険料	946,852	946,852	0	
07 報償費	5,000	5,000	0	
01 その他の報償費	5,000	5,000	0	
08 旅費	499,748	499,748	0	
01 その他の旅費	307,170	307,170	0	
02 普通旅費	192,578	192,578	0	
10 需用費	2,484,266	2,484,266	0	
01 その他の需用費	2,484,266	2,484,266	0	
11 役務費	669,868	669,868	0	
12 委託料	3,360,195	3,360,195	0	

一般会計

(令和 6年度)
(令和 7年 5月31日現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
13 使用料及び賃借料	164,690	164,690	0	
17 備品購入費	97,900	97,900	0	
18 負担金、補助及び交付金	13,750	13,750	0	
26 公課費	18,200	18,200	0	
計	13,417,709	13,417,709	0	

歳出予算執行状況調

一般会計

(令和 7年度)

(令和 7年 6月30日現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
款 06 暮らし・環境費	363,000	0	363,000	
項 04 環境費	363,000	0	363,000	
目 01 環境政策費	363,000	0	363,000	
12 委託料	363,000	0	363,000	
款 07 スポーツ・文化観光費	4,000,000	0	4,000,000	
項 04 観光交流費	4,000,000	0	4,000,000	
目 01 観光費	4,000,000	0	4,000,000	
14 工事請負費	4,000,000	0	4,000,000	
款 08 健康福祉費	125,250,600	2,660,349	122,590,251	
項 07 生活衛生費	125,250,600	2,660,349	122,590,251	
目 01 食品衛生費	125,250,600	2,660,349	122,590,251	
01 報酬	2,000,000	320,628	1,679,372	
03 非常勤職員報酬	2,000,000	320,628	1,679,372	
03 職員手当等	779,000	116,628	662,372	
01 その他の職員手当等	779,000	116,628	662,372	
04 共済費	749,000	89,079	659,921	
01 地方公務員共済組合に 対する負担金	147,000	25,635	121,365	
02 報酬、給料及び賃金に 係る社会保険料	602,000	63,444	538,556	
07 報償費	5,000	0	5,000	
01 その他の報償費	5,000	0	5,000	
08 旅費	323,000	34,566	288,434	
01 その他の旅費	213,000	11,066	201,934	
02 普通旅費	110,000	23,500	86,500	
10 需用費	15,456,600	1,602,721	13,853,879	
01 その他の需用費	15,456,600	1,602,721	13,853,879	
11 役務費	932,000	83,803	848,197	
12 委託料	22,565,000	362,340	22,202,660	
13 使用料及び賃借料	155,000	50,584	104,416	

一般会計

(令和 7年度)
(令和 7年 6月30日現在)

区 分	令 達 予 算 額	支 出 済 額	支 出 未 済 額	摘 要
	円	円	円	
14 工事請負費	23,000	0	23,000	
17 備品購入費	82,199,000	0	82,199,000	
18 負担金、補助及び交付金	41,000	0	41,000	
26 公課費	23,000	0	23,000	
計	129,613,600	2,660,349	126,953,251	

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

節名	会計	款	項	目	執行済額 (円)		
					令和5年度	令和6年度	うち、前年度からの繰越額分
(12) 委託料	01 一般会計	07 健康福祉費	07 生活衛生費	01 食品衛生費		3,360,195	
計					1,599,645	3,360,195	
(14) 工事 請負費						0	
計					0	0	
(16) 公有財産 購入費						0	
計					0	0	
(17) 備品 購入費	01 一般会計	07 健康福祉費	07 生活衛生費	01 食品衛生費		97,900	
計					0	97,900	
(18) 負担金、 補助及 び交付金	01 一般会計	07 健康福祉費	07 生活衛生費	01 食品衛生費		13,750	
計					7,000	13,750	
(21) 補償、補 填及び賠 償金						0	
					0	0	

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

(令和7年6月30日現在)

節名	会計	款	項	目	執行済額 (円)	
						うち、前年度からの繰越額分
(12) 委託料	01 一般会計	08 健康福祉費	07 生活衛生費	01 食品衛生費	362,340	0
計					362,340	0
(14) 工事 請負費					0	0
計					0	0
(16) 公有財産 購入費					0	
計					0	0
(17) 備品 購入費					0	0
計					0	0
(18) 負担金、 補助及 び交付金					0	0
計					0	0
(21) 補償、補 填及び賠 償金					0	0
計					0	0

委託料に関する調

(令和6年度)

整理 番号	委託業務名	受託者	当 初 設計金額	契約金額			契約 締結 方法	契約 期間	支 出 年月日	金 額	委託業務 の内容	摘要
				当初額	変更 増減額	計						
1	(事務関係)	セコム(株)	96,360	96,360	0	96,360	随契	6.4.1～ 7.3.31	6.5.31	8,030	防犯及び防 火等の機械 警備	随契一号 (少額)
									6.6.28	8,030		
									6.7.31	8,030		
									6.8.30	8,030		
									6.9.30	8,030		
									6.10.31	8,030		
									6.11.29	8,030		
									6.12.26	8,030		
									7.1.31	8,030		
									7.2.28	8,030		
									7.3.31	8,030		
									7.4.25	8,030		
									小計	96,360		
2	自家用電気工作 物保安管理業務 委託	(一財)中部電気 保安協会浜松北 営業所	124,080	124,080	0	124,080	随契	6.4.1～ 7.3.31	6.4.15	62,040	電気工作物 の保安管理	随契一号 (少額)
									6.10.21	62,040		
									小計	124,080		
3	消防用設備等点 検業務委託	東海消防技研 (株)	92,455	92,455	0	92,455	随契	6.4.1～ 7.3.31	6.7.12	36,960	消火器等消 防設備の点 検	随契一号 (少額)
									7.1.10	55,495		
									小計	92,455		
4	浄化槽維持管理 業務委託	浄化槽管理(株)	139,260	139,260	0	139,260	随契	6.4.1～ 7.3.31	7.3.25	139,260	浄化槽の保 守点検	随契一号 (少額)
5	動物管理指導セ ンター週休日管 理業務委託	(一社)静岡県動 物保護協会	390,561	359,700	0	359,700	随契	6.4.1～ 7.3.31	6.7.31	89,925	週休日にお ける清掃、 飼養及び愛 護館管理	随契一号 (少額)
									6.10.25	89,925		
									7.1.24	89,925		
									7.4.25	89,925		
									小計	359,700		
6	一般廃棄物収集 運搬処理業務委 託	(株)リサイクル クリーン	60,720	60,720	0	60,720	随契	6.4.1～ 7.3.31	6.5.31	5,060	一般廃棄物 の処理	随契一号 (少額)
									6.6.28	5,060		
									6.7.31	5,060		
									6.8.30	5,060		
									6.9.30	5,060		
									6.10.31	5,060		
									6.11.29	5,060		
									6.12.26	5,060		
									7.1.31	5,060		
									7.2.28	5,060		
									7.3.31	5,060		
									7.4.25	5,060		
									小計	60,720		
7	土壌汚染調査(地 歴調査)業務委託	(一社) 静岡県産 業環境センター	891,000	880,000	0	880,000	随契	6.4.30～ 6.7.31	6.7.31	880,000	土壌汚染調 査	随契一号 (少額)
8	PCB含有調査業務 委託	富士通クオリ ティ・ラボ環境セ ンター (株)	385,000	118,800	0	118,800	随契	6.5.21～ 6.7.31	6.7.31	118,800	PCB含有調査	随契一号 (少額)
9	産業廃棄物収 集・運搬及び処 分委託	(株)リサイクル クリーン	52,000	52,000	0	52,000	随契	6.11.4～ 7.2.28	7.1.31	52,000	産業廃棄物 の処分	随契一号 (少額)
10	土壌汚染状況調 査(資料採取調 査)業務委託	富士通クオリ ティ・ラボ環境セ ンター (株)	1,342,000	627,000	0	627,000	一般	6.11.29～ 7.3.14	7.3.21	627,000	土壌汚染調 査	
11	産業廃棄物収 集・運搬及び処 分委託(動物汚 泥処理等)	東名興産(株)	841,500	679,470	0	679,470	随契	6.12.13～ 7.3.19	7.4.25	679,470	産業廃棄物 の処分	随契一号 (少額)
12	産業廃棄物収 集・運搬及び処 分委託	(株)リサイクル クリーン	99,550	99,550	0	99,550	随契	6.12.26～ 7.3.28	7.4.9	99,550	産業廃棄物 の処分	随契一号 (少額)
13	産業廃棄物収 集・運搬及び処 分委託(感染性廃 棄物)	東名興産(株)	30,800	30,800	0	30,800	随契	7.2.17～ 7.3.28	7.4.25	30,800	産業廃棄物 の処分	随契一号 (少額)
	事務関係 計	13件	4,545,286	3,360,195	0	3,360,195				3,360,195		
	合計	13件	4,545,286	3,360,195	0	3,360,195				3,360,195		

委託料に関する調

(令和7年度)
(令和7年6月30日現在)

整理 番号	委託業務名	受託者	当 初 設計金額	契約金額			契約 締結 方法	契約 期間	支 出 年月日	金額	委託業務 の内容	摘要
				当初額	変更 増減額	計						
1	(事務関係) 動物管理指導センター機械警備業務委託	セコム(株)	円 79,200	円 79,200	円 0	円 79,200	随契	7.4.1～ 7.7.31	7.5.30 7.6.30	円 19,800 19,800	防犯及び防火等の機械警備	随契一号 (少額)
									小計	39,600		
2	動物管理指導センター自家用電気工作物保安管理業務委託	(一財)中部電気保安協会浜松北営業所	124,080	124,080	0	124,080	随契	7.4.1～ 8.3.31	7.4.30	62,040	電気工作物の保安管理	随契一号 (少額)
									小計	62,040		
3	機械警備業務委託	セコム(株)	500,280	191,400	0	191,400	随契	7.4.1～ 8.3.31	7.5.30 7.6.30	15,950 15,950	防犯及び防火等の機械警備	随契一号 (少額)
									小計	31,900		
4	消防用設備等保守点検業務委託	サンコー防災(株)	392,480	385,000	0	385,000	随契	7.4.1～ 8.3.31			消火器等消防設備の点検	随契一号 (少額)
									小計	0		
5	浄化槽保守点検業務委託	東海プラント(株)	907,500	778,800	0	778,800	随契	7.4.1～ 8.3.31	7.5.30 7.6.30	64,900 64,900	浄化槽の保守点検	随契一号 (少額)
									小計	129,800		
6	自家用電気工作物保安管理業務委託	田島直電気管理事務所	523,600	523,600	0	523,600	随契	7.4.1～ 8.3.31	7.5.30 7.6.30	36,300 36,300	電気工作物の保安管理	随契一号 (少額)
									小計	72,600		
7	一般廃棄物収集運搬処理業務委託	(株)クリーンコントロールサービス	92,400	92,400	0	92,400	随契	7.4.1～ 7.10.31	7.5.30 7.6.30	13,200 13,200	一般廃棄物の処理	随契一号 (少額)
									小計	26,400		
8	安全キャビネット移設業務委託	(株)ヨシキ	698,720	642,400	0	642,400	随契	7.6.19～ 7.8.29			安全キャビネット移設	随契一号 (少額)
9	物品等移設業務委託	(株)サカイ引越センター中日本本部	1,181,215	691,020	0	691,020	随契	7.6.26～ 7.8.29			物品等移設	随契一号 (少額)
	事務関係計	9件	4,499,475	3,507,900	0	3,507,900				362,340		
	合計	9件	4,499,475	3,507,900	0	3,507,900				362,340		

負担金支出調

(令和6年度)

整理 番号	負 担 金 名	交 付 先	負 担 根 拠	事 業 内 容	負 担 金 額 円	支出年月日
1	特別管理産業廃棄物管理 責任者講習会受講料	(公財)日本産業廃棄物処 理振興センター	開催案内	講習会	13,750	R6.8.16
計		1件			13,750	

負担金支出調

(令和7年度)

(令和7年6月30日現在)

[illegible]

公有財産調

(令和6年度)

区 分	令和6年3月31日現在		増		減		令和7年3月31日現在		摘 要
	数量又は面積 ㎡	台帳価格 千円	数量又は面積	台帳価格 千円	数量又は面積	台帳価格 千円	数量又は面積 ㎡	台帳価格 千円	
行政財産		204,527						198,535	
土地	14,909.11	178,675					14,909.11	178,675	
立竹木	34 本	382					34 本	382	
建物	1,116.00	24,511				5,830	1,116.00	18,681	
	1,274.71						1,274.71		
工作物	40 個	959				162	40 個	797	
普通財産		0							
工作物	4 個	0			4	0	0 個	0	看板撤去
公有財産に 準ずるもの		246						246	
電話加入権	4 本	246					4 本	246	

公有財産調

(令和7年度)
(令和7年6月30日現在)

区 分	令和7年3月31日現在		増		減		令和7年6月30日現在		摘 要
	数量又は面積 ㎡	台帳価格 千円	数量又は面積	台帳価格 千円	数量又は面積	台帳価格 千円	数量又は面積 ㎡	台帳価格 千円	
行政財産		198,535						198,535	
土地	14,909.11	178,675					14,909.11	178,675	
立竹木	34 本	382					34 本	382	
建物	1,116.00	18,681					1,116.00	18,681	
	1,274.71						1,274.71		
工作物	40 個	797					40 個	797	
普通財産		0							
工作物	0 個	0					0 個	0	
公有財産に準ずるもの		246						246	
電話加入権	4 本	246					4 本	246	

借地・借家等調

(令和7年6月30日現在)

整 理 番 号	区 分	種 別	所 在 地	地 目		数量又は面積	借 料		契 約 期 間	所 有 者 又 は 契 約 者 氏 名	用 途
				台 帳	現 況		単 価 円	年 額 円			
1	土地	看板敷地	浜松市中央区和光町字西大山676	畑	畑	0.25 ㎡	無償	無償	R6.4.1～ R7.3.31	株式会社エムエスケイ	案内標識設置
2	土地	看板敷地	浜松市中央区大山町3322	水道用地	水道用地	0.96 ㎡	無償	無償	R3.4.1～ R7.3.3	浜松土地改良区理事長	案内標識設置
3	土地	看板敷地	浜松市中央区和地町	公衆用道路	公衆用道路	1 本	無償	無償	R4.4.1～ R7.3.31	浜松市長	案内標識設置
4	土地	看板敷地	浜松市中央区大山町二ノ平	公衆用道路	公衆用道路	1 本	無償	無償	R4.4.1～ R7.3.31	浜松市長	案内標識設置
	計										

事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調

(令和7年度)

(令和7年6月30日現在)

区分	事業名又は契約名	内容	契約額	(契約額の年度別内訳)				
				R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度
長期継続 契約	電子複写機賃借	電子複写機の賃借、 使用 (契約日) R6. 4. 1	289,080	円 144,540	円 144,540	円	円	円

行政財産貸付・使用許可調

(令和7年6月30日現在)

整理 番号	区 分	種 別	所 在 地	地 目		数 量 又 は 面 積	貸付料又は使用料		貸 付 又 は 使 用 許 可 期 間	貸付又は使用許可を 受けた者の氏名	貸 付 ・ 使 用 許 可 目 的
				台 帳	現 況		単 価 円	年 額 円			
1	土地	庁舎 敷地	浜松市 中央区 大山町 3551-1	宅地	宅地	電柱3本 支柱1本 支線3条	1,500	10,500	R7.4.1～ R12.3.31	中部電力パワーグ リッド(株)浜北営業 所長	電柱敷
2	土地	庁舎 敷地	浜松市 中央区 大山町 3551-1	宅地	宅地	電柱1本 支線4条	1,500	7,500	R3.4.1～ R8.3.31	西日本電信電話 (株)静岡支店長	電柱敷
合計								18,000			

備品・図書調

1 / 2 頁
(令和 6年度)

所属 0000104623 健康福祉部 動物管理指導センター

区 分	令和 6年 3月31日 現在	増		減		令和 7年 3月31日 現在
		数 量	購 入 価 格 (円)	数 量	売 却 価 格 (円)	
01-01 机類	3	(0) 0	0	(3) 3	0	0
01-02 台類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01-03 いす類	3	(0) 0	0	(3) 3	0	0
01-04 収納保管庫類	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
01-07 書類整理器具類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01-10 印判類	3	(0) 3	97,900	(0) 0	0	6
01-14 冷暖房器具類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01-99 その他の庁用器具類	13	(0) 0	0	(3) 3	0	10
02-01 情報処理機器類	3	(0) 1	0	(0) 0	0	4
02-02 情報伝達機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
02-03 再生機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
03-01 撮影機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
03-02 観察・観測用光学機器類	3	(0) 0	0	(0) 1	0	2
03-03 視覚用再生等機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
04-06 獣医用機器類	11	(0) 0	0	(0) 0	0	11
04-07 防疫機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
05-01 強度（物性）試験計測機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
05-04 分析化学機器類	8	(0) 0	0	(0) 2	0	6
05-05 生物化学機器類	2	(0) 0	0	(0) 1	0	1

備品・図書調

2 / 2 頁

(令和 6年度)

所属 0000104623 健康福祉部 動物管理指導センター

区 分	令和 6年 3月31日 現在	増		減		令和 7年 3月31日 現在
		数 量	購 入 価 格 (円)	数 量	売 却 価 格 (円)	
05-99 その他の試験計測機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
06-04 電気電子機器類	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
06-99 その他の諸機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
08-01 車両類	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
12-01 雑機器	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
計	67	(0) 4	97,900	(9) 13	0	58

備品・図書調

1 / 2 頁
(令和 7年度)

所属 0000104625 健康福祉部 動物愛護センター

区 分	令和 7年 3月31日 現在	増		減		令和 7年 6月30日 現在
		数 量	購 入 価 格 (円)	数 量	売 却 価 格 (円)	
01-02 台類	1	(1) 1	0	(0) 0	0	2
01-04 収納保管庫類	2	(4) 4	0	(0) 0	0	6
01-07 書類整理器具類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
01-10 印判類	6	(0) 0	0	(3) 3	0	3
01-14 冷暖房器具類	1	(1) 1	0	(0) 0	0	2
01-99 その他の庁用器具類	10	(0) 0	0	(0) 0	0	10
02-01 情報処理機器類	4	(0) 0	0	(0) 0	0	4
02-02 情報伝達機器類	1	(2) 2	0	(0) 0	0	3
02-03 再生機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
03-01 撮影機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
03-02 観察・観測用光学機器類	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
03-03 視覚用再生等機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
04-06 獣医用機器類	11	(0) 0	0	(0) 0	0	11
04-07 防疫機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
04-99 その他の医療衛生機器類	0	(1) 1	0	(0) 0	0	1
05-01 強度（物性）試験計測機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
05-04 分析化学機器類	6	(1) 1	0	(0) 0	0	7
05-05 生物化学機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
05-99 その他の試験計測機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1

備品・図書調

2 / 2 頁

(令和 7年度)

所属 0000104625 健康福祉部 動物愛護センター

区 分	令和 7年 3月31日 現在	増		減		令和 7年 6月30日 現在
		数 量	購 入 価 格 (円)	数 量	売 却 価 格 (円)	
06-04 電気電子機器類	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
06-99 その他の諸機器類	1	(3) 3	0	(0) 0	0	4
07-01 農産用機器類	0	(1) 1	0	(0) 0	0	1
07-03 畜産用機器類	0	(5) 5	0	(0) 0	0	5
08-01 車両類	2	(1) 1	0	(1) 1	0	2
12-01 雑機器	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
計	58	(20) 20	0	(4) 4	0	74

主要備品調

(令和 7 年 6 月 30 日現在)

整理 番号	区分		品名・規格	利用状況	購入年月	購入金額 (円)
	大・中	小				
1	1-4	移動書庫	移動書庫 2連7列	書類保管用 常用	平成元年3月	1,910,000
2	4-6	その他の獣医 用機器	マイクロチップリー ダー ゲート型	飼主検索用 月1日使用	平成27年12月	1,500,000
3	1-99	その他の庁用 器具	動物パネル 1800×6300	展示用 常設	昭和62年3月	1,500,000
4	3-2	顕微鏡	蛍光顕微鏡 ニコン EF6RFL-BG	研究用 月1日使用	平成10年2月	1,470,630
5	4-6	その他の獣医 用機器	安全キャビネット クラスIIタイプA2	研究用 月10日使用	令和4年3月	1,105,500
6	5-5	血液化学機器	動物用自動血球計数 装置	研究用 月1日使用	平成17年10月	892,500
7	1-4	移動書庫	移動書庫 1連7列	書類保管用 常用	平成元年3月	842,000
8	4-6	検査測定用 器具	検査測定用器具 マイクロプレーリー	研究用 月1日使用	平成20年4月	714,000
9	1-14	エアコンディ ショナー	空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン	作業棟用 月1日使用	令和元年9月	594,000
10	4-6	保存用機器	保存用機器 -85℃ 84L	研究用 常時使用	平成28年3月	586,440
11	4-6	検査測定用 器具	超音波洗浄装置 シャープ VT-604	研究用 月1日使用	平成5年8月	576,800
12	6-4	その他の電気 電子機器	高圧高温水洗浄機 ジェットマン GHS1609	清掃用 月10日使用	平成14年3月	525,000
13	7-3	その他の畜産 用機器	猫ケージ	動物管理用 月5日使用	昭和62年6月	524,000
14	6-99	その他の諸機 器	高圧高温水洗浄機 ジェットマン GHS1709	清掃用 月5日使用	平成17年11月	472,500
15	4-6	その他の獣医 用機器	オートクレーブ HVE-50LB	研究用 月10日使用	令和4年3月	469,810
16	5-4	その他の分析 化学機器	血球計数装置 エルマックス-18	研究用 月1日使用	平成16年10月	450,000
17	5-4	遠心分離装置	遠心器 H103NR	研究用 月10日使用	平成元年9月	442,900
18	2-2	放送装置	アンプ WA-420	体育館用 月1日使用	平成15年11月	420,000
19	3-2	顕微鏡	顕微鏡 ニコン YF-21	研究用 月15日使用	昭和56年3月	400,000
20	5-4	培養機器	インキュベーター サヨー MIR-252	研究用 月10日使用	平成4年2月	396,550